

令和7年度 第2回産業労働部指定管理者審査委員会の概要

会 場：県庁5階 総務部分室

日 時：令和7年10月31日（金）午後1時30分から午後1時50分まで

出席委員：遠藤 和之委員長、石垣 肇之委員、高橋 和典委員、
山田 忍委員、杉原 貴幸委員、清和 勝利委員

概 要：

①審査委員会の会議の公開について

委員長より、本審査委員会の会議を公開することとして提案があり、異議なく承認された。

②事務局からの説明について

事務局から、募集要項（案）の修正内容について説明がなされた。

③質疑応答について

- | | |
|-----|---|
| 委 員 | 県としても入居企業確保に向けて協力していくのか。 |
| 事務局 | 県の広報媒体等を活用しながら、入居企業確保に取り組んでいるところ。 |
| 委 員 | 算定の基準となっている入居企業数の見通しについて、明確な根拠はあるのか。 |
| 事務局 | 一部努力目標はあるが、現在の相談状況を踏まえながら推定し、算出したもの。 |
| 委 員 | 入居企業を想定より確保できず、指定管理料が足りないとなった場合の対応は。 |
| 事務局 | 毎年度、状況を確認しながら予算化をしているところであり、変更が生じる場合は、債務負担行為の上限額を引上げ、予算額を確保していくことになる。直近の収支を踏まえ、指定管理者と協議のうえ指定管理料を設定していく。 |
| 委 員 | 説明のとおり事情であれば、指定管理料の上限額の引上げはやむを得ないと思う。 |
| 委 員 | センター内の空室状況は広い部屋が多いと感じる。フレキシブルに対応できるよう県のサポートがあるとよいのでは。 |
| 事務局 | 広いスペースを希望する方は減少している傾向にあるため、空いているスペースを間仕切りで区切る方法を検討しているところ。 |

④採決について

募集要項については原案のとおり承認された。